

令和2年度 決算概要

みずみずの健康と心の支えに



 JA新潟厚生連

令和3年6月29日

1. 令和2年度の概況

令和2年度の収支状況は、新型コロナウイルス感染症の影響による受診抑制等によって患者数が大幅に減少しました。なお、行政から緊急支援策として、当該感染症にかかる支援金等を受領し、当初、村上総合病院の移転新築事業による投資負担費用の計上等により損失金を計上しておりましたが、これを回避し利益金を計上することとなりました。

収入面では、当該感染症による大幅な患者減少により、収益の確保に困難を来しました。この対策として、各施設での感染症対策の強化、当該感染症患者の受入れ、施設基準の上位区分の取得、加算の算定等への取り組み強化に伴う診療単価アップ等により収益の確保に努めました。

一方、費用面では、各施設での一般経費の削減・見直しによる圧縮をはかるとともに、本部においては、医薬品・診療材料の価格交渉強化に取り組み経費圧縮をはかりました。

また、未曾有の当該感染症に対し、行政と連携し感染症患者の受入れと体制整備を行ったことにより、国・県・地元行政等から医療機関の支援として、多額の支援金を受領しました。この結果、最終利益金は、12億3千8百万円余となり、計画損失金20億円余を32億6千5百万円余改善することとなりました。

【主な取り組み】

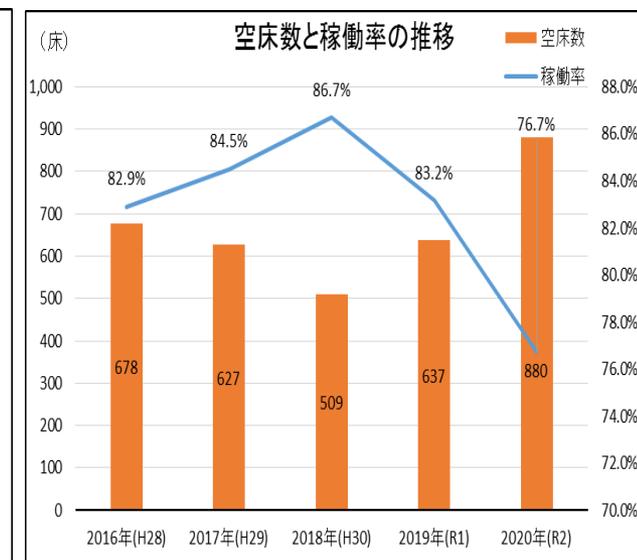
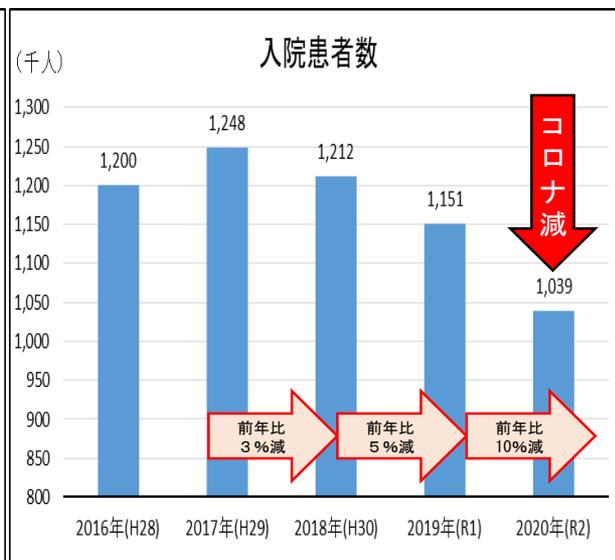
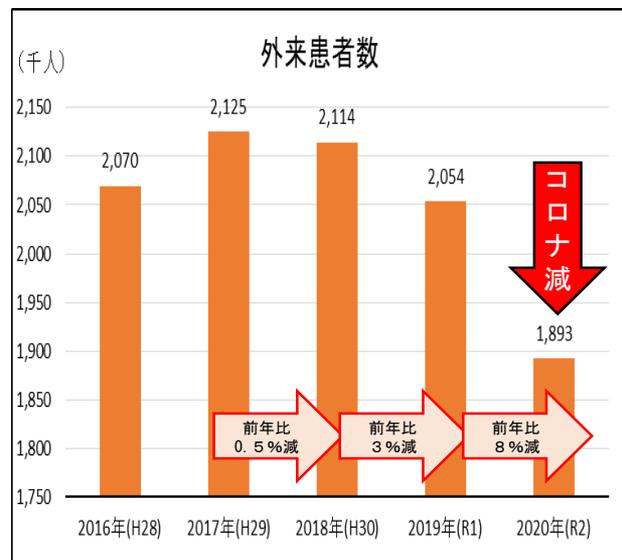
- 村上総合病院の移転新築（令和2年12月開院）
- 瀬波病院耐震化工事完了（令和2年9月）
- 旧老健「水仙の家」の土地建物を他法人に譲渡（令和3年3月）

2. 利用人員実績（延数）

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により患者数は外来・入院ともに大きく減少しました。

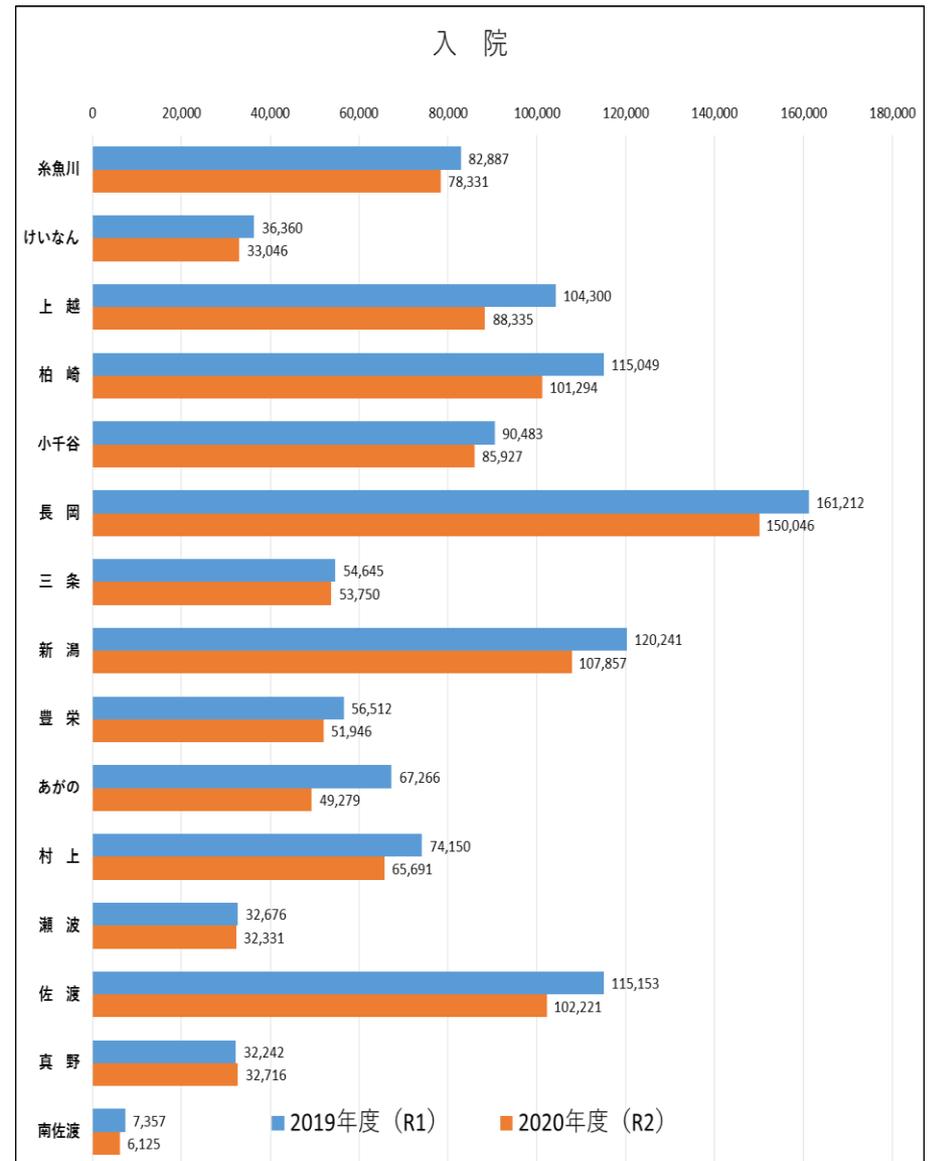
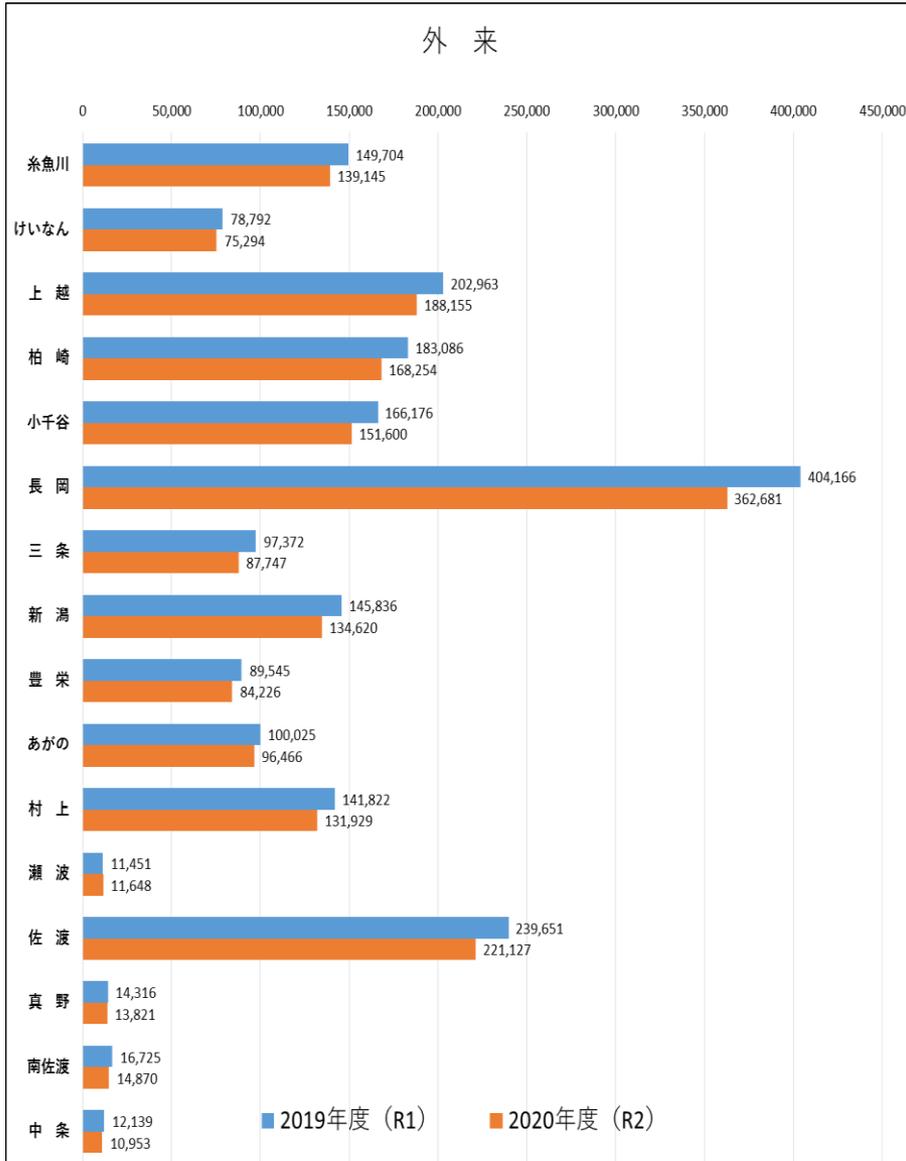
（単位：千人）

事業年度	2016年 (H28)	2017年 (H29)	2018年 (H30)	2019年 (R1)	2020年(R2)			
					計画	実績	計画比	前年度比
外来延べ患者数	2,070	2,125	2,114	2,054	2,109	1,893	▲216	▲161
入院延べ患者数	1,200	1,248	1,212	1,151	1,157	1,039	▲118	▲112



3. 施設別利用人員実績（延数）

（単位：人）



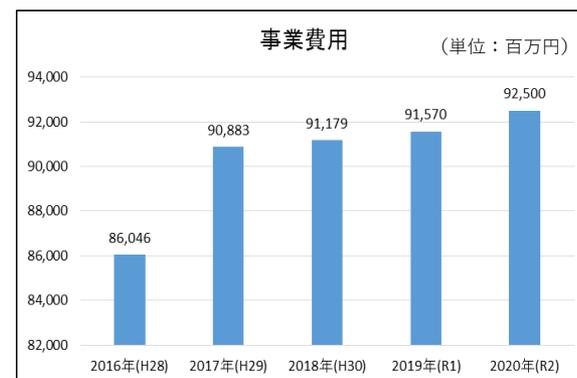
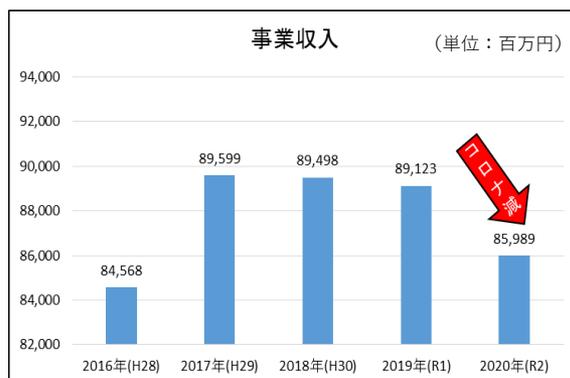
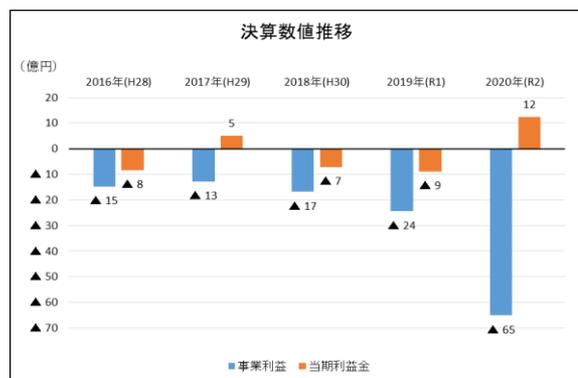
4. 決算数値

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により患者数は外来・入院ともに大きく減少し、事業損益は▲6,511百万円となりました。なお、新型コロナウイルス感染症患者受入れ対応により、多額の支援金を受領し、当期利益金は1,239百万円の黒字となりました。

(単位：百万円)

事業年度	2016年 (H28)	2017年 (H29)	2018年 (H30)	2019年 (R1)	2020年(R2)			
					計画	決算	計画比	前年度比
事業収入	84,568	89,599	89,498	89,123	91,086	85,989	▲ 5,097	▲ 3,134
事業費用	86,046	90,883	91,179	91,570	93,653	92,500	▲ 1,153	930
事業利益	▲ 1,478	▲ 1,284	▲ 1,680	▲ 2,446	▲ 2,566	▲ 6,511	▲ 3,945	▲ 4,065
当期利益金	▲ 834	505	▲ 714	▲ 889	▲ 2,026	1,239	3,265	2,128

※当期利益金のうちコロナ関連支援金約7,800百万円を含む



5. 施設別決算数値

(単位：千円)

		2019年度 (R1)	2020年度 (R2)	前年度比
糸魚川総合病院	事業利益	▲ 208,956	▲ 307,484	▲ 98,528
	当期利益金	▲ 60,984	53,924	114,908
けいなん総合病院	事業利益	▲ 28,876	▲ 96,865	▲ 67,989
	当期利益金	82,340	88,187	5,847
上越総合病院	事業利益	▲ 38,671	▲ 803,542	▲ 764,871
	当期利益金	80,625	500,965	420,340
柏崎総合医療センター	事業利益	47,236	▲ 438,309	▲ 485,545
	当期利益金	271,592	727,157	455,565
小千谷総合病院	事業利益	▲ 871,358	▲ 1,044,981	▲ 173,623
	当期利益金	▲ 789,818	▲ 863,847	▲ 74,029
長岡中央総合病院	事業利益	132,056	▲ 396,767	▲ 528,823
	当期利益金	441,456	1,243,676	802,220
三条総合病院	事業利益	▲ 99,668	▲ 142,663	▲ 42,995
	当期利益金	▲ 37,070	116,819	153,889
新潟医療センター	事業利益	▲ 147,718	▲ 569,305	▲ 421,587
	当期利益金	▲ 77,416	688,369	765,785
豊栄病院	事業利益	20,849	▲ 167,018	▲ 187,867
	当期利益金	73,401	▲ 40,857	▲ 114,258
あがの市民病院	事業利益	▲ 247,023	▲ 248,764	▲ 1,741
	当期利益金	940	14,715	13,775
村上総合病院	事業利益	▲ 397,911	▲ 1,299,633	▲ 901,722
	当期利益金	▲ 289,879	▲ 863,594	▲ 573,715
瀬波病院	事業利益	▲ 53,606	▲ 90,083	▲ 36,477
	当期利益金	27,811	4,513	▲ 23,298
佐渡総合病院	事業利益	▲ 253,417	▲ 519,444	▲ 266,027
	当期利益金	▲ 190,476	100,690	291,166
真野みずほ病院	事業利益	▲ 184,848	▲ 168,339	16,509
	当期利益金	▲ 150,226	▲ 125,277	24,949
南佐渡地域医療センター	事業利益	▲ 156,736	▲ 130,802	25,934
	当期利益金	▲ 85,465	▲ 54,883	30,582
メンタルケア中条	事業利益	▲ 48,666	▲ 45,662	3,004
	当期利益金	▲ 68,995	▲ 38,325	30,670

JA新潟厚生連は以下の新型コロナウイルス感染症対策を実施しています

- 1.従業員の衛生体制の強化
- 2.飛沫防止対策の徹底
- 3.感染症に対応するスタッフの配置
- 4.PCR検査機器・サーモグラフィーカメラ等の整備
- 5.感染患者受入体制の確保

患者さんが安心・安全に受診していただけるよう、引き続き取り組んでまいります

JA新潟厚生連は医療の需要と供給に見合った構造改革に取り組みながら、地域医療を堅持するため、持続可能な医療提供体制を維持してまいります。

わたしたちJA新潟厚生連は、

基本理念

信頼と協同で築く地域の健康

事業理念

JA新潟厚生連は、JA綱領のもとに医療・保健・高齢者福祉活動を通じ、組合員・地域住民の「生命」と健康な暮らしを守り、ゆたかな地域づくりに貢献します。

SDGs宣言

- ☞ 人口構造の変化に対応し、多くのみなさまから愛され、信頼される組織として、*みんなの健康と心の支えに*のスローガンの下、将来にわたり継続的な運営に努めます。
- ☞ 運営の継続性と資源の効率化を作り出す体制を構築して、各特性や需要を踏まえ地域医療を支えてまいります。



みんなの健康と心の支えに

JA新潟厚生連



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS